

令和2年度(2020年度)

管理事業名	病院公債管理事業			総合計画の体系	大綱 3 福祉・健康 政策 4 健康・医療のまちづくり 施策 3 地域医療体制の充実
主な歳出 予算科目	病院事業債管理 特別会計	(款) 1	公債費	(項) 1	公債費 (目) 1 元金
部局名	健康医療部	予算執行所属	健康まちづくり室		
予算大事業名	病院公債管理事業				
事業の目的と概要	上記以外の歳出予算科目及び予算大事業名				
<p>地方独立行政法人市立吹田市民病院(以下、「市民病院」という。)は、地方独立行政法人法の規定により、設立団体である本市からしか長期借入ができないことから、市民病院の経営の安定化を図るため、市が貸付を行うとともに、その元金及び利子の償還を行うものです。</p>					

I 事業の成果(実績)

指標名	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標の定義
病院事業債管理特別会計残高	千円	19,893,381	19,715,829	18,943,237	市民病院に対する貸付金の残高
成果の説明	<p>新病院建設費用等に必要な資金を確保することで、安定した病院経営につながっています。また、市民病院への貸付金は、返済計画に基づき市民病院から元利償還を受けており、適正に管理しています。</p>				

II 財務情報

◆行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目	平成30年度	令和元年度 A	令和2年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	109,347	135,817	131,481	△4,336
その他	28	4	-	△4
経常収入 小計(a)	109,375	135,822	131,481	△4,340
給与関係費	-	-	-	-
物件費	-	-	-	-
維持補修費	-	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	28	4	-	△4
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	-	-	-	-
退職手当引当金繰入額	-	-	-	-
支払利息	109,347	135,817	131,481	△4,336
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	109,375	135,822	131,481	△4,340
経常収支差額(a)-(b)=(c)	-	-	-	-
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別支出 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	-	-	-	-
一般財源充当額	-	-	-	-
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	-	-	-	-

行政コスト計算書の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	決算額の主な内容

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表

(単位:千円)

区分	平成30年度	令和元年度 A	令和2年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	109,375	135,822	131,481	△4,340
行政サービス活動支出	109,375	135,822	131,481	△4,340
行政サービス活動収支差額	-	-	-	-
投資活動収入	112,525	177,553	772,592	595,039
投資活動支出	12,754,900	-	-	-
投資活動収支差額	△12,642,375	177,553	772,592	595,039
財務活動収入	12,754,900	-	-	-
財務活動支出	112,525	177,553	772,592	595,039
財務活動収支差額	12,642,375	△177,553	△772,592	△595,039
収支差額 合計	-	-	-	-
一般財源充当額	-	-	-	-
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

キャッシュ・フロー収支差額集計表の特徴的な事項

決算額の 主な内容	(行政サービス活動支出)償還利息 131,481千円 (財務活動支出)償還元金 772,592千円
--------------	--

◆単位あたりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」を「実績」で割って円単位で算出しています。)

指標名	年度	実績	単位あたりコスト	分析内容(前年度との増減理由)
	平成30年度		円	
	令和元年度		円	
	令和2年度		円	
	平成30年度		円	
	令和元年度		円	
	令和2年度		円	

◆貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	令和元年度末 A	令和2年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和元年度末 A	令和2年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	772,258	1,367,750	595,492
未収金	-	-	-	地方債	772,258	1,367,750	595,492
流動資産	-	-	-	短期借入金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	賞与引当金	-	-	-
短期貸付金	772,258	1,367,750	595,492	未払金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	リース債務	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
固定資産	-	-	-	固定負債	18,943,570	17,575,487	△1,368,083
事業用資産	-	-	-	地方債	18,943,570	17,575,487	△1,368,083
有形固定資産	-	-	-	長期借入金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	-	-	-
建物・工作物	-	-	-	リース債務	-	-	-
リース資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	負債の部合計	19,715,829	18,943,237	△772,592
無形固定資産	-	-	-	純資産	-	-	-
インフラ資産	-	-	-	重要物品	-	-	-
土地	-	-	-	図書館資料	-	-	-
建物・工作物	-	-	-	投資その他の資産	18,943,570	17,575,487	△1,368,083
建設仮勘定	-	-	-	出資金	-	-	-
重要物品	-	-	-	長期貸付金	18,943,570	17,575,487	△1,368,083
図書館資料	-	-	-	基金	-	-	-
投資その他の資産	18,943,570	17,575,487	△1,368,083	徴収不能引当金	-	-	-
出資金	-	-	-	その他債権	-	-	-
長期貸付金	18,943,570	17,575,487	△1,368,083	資産の部合計	19,715,829	18,943,237	△772,592
基金	-	-	-	負債及び純資産の部合計	19,715,829	18,943,237	△772,592
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				

Ⅲ 財務構造分析

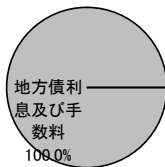
▽人にかかるコストの内訳

事業従事人数	常勤・再任用		会計年度任用等		特別職非常勤		合計(千円)
	月平均	人	年間従事延日数	日	年間従事延日数	日	
給与関係費等							0
内、時間外勤務手当							

貸借対照表の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	増減理由

▽経常費用の構成割合



▽分析指標

(単位:%)

分析指標	年度	平成30年度	令和元年度 A	令和2年度 B	差 B-A
受益者負担比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		-	-	-	-
一般財源充当比率		-	-	-	-

▽その他特記事項

Ⅳ 総括

▽分析結果の説明

病院公債管理事業は、市民病院への貸付や償還元金・利子の管理のみを行っています。そのため、経常経費は全て地方償還利子及び手数料となっています。

▽分析結果を踏まえた事業の課題

市民病院の安定的な運営のためには、設立団体である市による適切な資金の貸付が必要と見られます。